

スペシャルインタビュー

『音楽座ミュージカル』
広田勇二さん & 高野菜々さん

『まちだ自慢』サポーターの一員でもある「音楽座ミュージカル」は、芹ヶ谷公園の隣に稽古場を構えるミュージカルカンパニー。1988年の旗揚げ以来、すべてオリジナルの作品を発表し、数々の演劇賞を受賞しています。今回は、役者としてもプロデューサーとしても活躍中の広田勇二さん、2008年の初参加以来多くの作品で主役を演じている高野菜々さんにお話を伺いました。



Q まずは、町田との出会いを教えてください。



広田さん 私は大分県出身で、大学進学のため引っ越してきたのが町田でした。当時よく遊びに行っていた町田の街の印象が、今も強く残っています。「音楽座ミュージカル」に参加して11年、毎日のように芹ヶ谷スタジオに通っているので、町田で過ごす時間が一番長いですね。

高野さん 私は故郷の広島を出て初めて住んだのが町田で、それ以来7年間町田に住んでいます。それまでは実家を出たことがなく、劇団に入るのも初めてだったので、町田に来た頃の記憶といえば、マンションの部屋にこもって毎日台本とにらめっこしていたことくらい(笑)。

Q 町田というまちの印象は?

広田さん まず、欲しい物がなんでもそろって、衣食住に困ることがありません。都会なのに話しやすくってあったかい人が多いです。最近、ラーメン激戦区としても有名になっていますね。若い頃は洋服に興味があつて「町田ジョルナ」にはしょっちゅう足を運んでいました。

高野さん 町田に来たばかりの頃と今とは全然違う印象で、ここに帰ってくるとホッとします。町田はいろいろなお店が集中しているから、とても便利だと感じます。それと「音楽座ミュージカル」の作品は宇宙や自然をテーマにしたものが多いので、行き詰まった時などは隣にある「芹ヶ谷公園」へ行ってリフレッシュすることもあります。町田は都会なのに自然が豊かなところも魅力だと思います。

Q 町田のお気に入りの飲食店を教えてください。

広田さん 「やきとり処 月忠 町田本店(原町田3-9-1メゾン及川1F)」は、劇団の集まりや打ち上げなどで利用させていただいています。食べ物おいしいのはもちろんなのですが、接客がとにかくプロフェッショナル。ぜひ、紙袋に入った「メンチカツ」を注文してみてください。

高野さん 私はお肉が大好きなので、お肉の美味しいお店をご紹介します。仲見世商店街の近くにある「BROWNSTAR(原町田4-15-14 2F)」は、トマトベースでちょっとトロピカルなカレーと、スペアリブなど肉料理がとてもおいしいです。

Q 今取り組んでいることや目標を教えてください。

高野さん 今、音楽座の中で最も上演回数が多い「リトルプリンスII」という作品に取り組んでいます。皆さんご存じの「星の王子さま」が原作ですが、今回は通常の席とは別に、ステージ上にも席を用意して、演じる側と観る側が一体感に包まれるような舞台作りをチャレンジします。世代を問わず楽しめる普遍的なテーマを扱っているので、ぜひたくさんの方に来ていただきたいです。



広田さん 町田には学生時代から縁があり、ホームタウンという意識が強いです。学生時代に初めてホールの舞台に立ったのも「町田市民ホール」でした。いつか、東京というよりも町田の「音楽座ミュージカル」として広く知られるようになりたいですね。そして、町田の劇団として地元の皆さんに愛される存在になりたいと思っています。

音楽座ミュージカル 公演情報 『リトルプリンスII』 | 日時: 12月19日(土)午後1時から(完売) 12月20日(日)午後1時から(完売)、午後4時30分から | 会場: 町田市民ホール(森野2-2-36) ☎728・4300 料金: S席7560円 ※9面の仕込み体感ツアーのお知らせもご覧ください。

魅力的な情報発信をしたサポーターに感謝状 『まちだ自慢』サポーターアワード2015

10月24日(土)、市庁舎3階会議室で、活動開始時から定期的に情報発信をしている方に感謝状を授与する『『まちだ自慢』サポーターアワード2015』を行いました。『まちだ自慢』サポーターが発足してからの1年間、特に魅力ある情報発信を積極的に行った3人の方に、市から感謝状とトロフィー、副賞に「まち☆ベジ」の詰め合わせなどを贈りました。続く交流会では、市内の洋食店「航旅莉屋」による、朝採れの「まち☆ベジ」を使ったオードブルを楽しみながら、親睦を深めました。



感謝状を贈呈した皆さん



安藤雅子さん 鶴川で暮らしてきた40年間に、周囲の人たちとのつながりを通して地域の歴史を知るようになったので、そのような情報を主に投稿してきました。ぜひ、町田の歴史が分かる「自由民権資料館」に足を運んでみてください。



柏木芳夫さん 私は、他の地域の人たちに町田へ来てほしい一心で、慣れないパソコンでの投稿を始めました。最初は近所のお店紹介から始めて、今では市内のいろいろな場所へ足を伸ばしています。また1年間、頑張っていこうと思います。



坂井早苗さん 日頃から街中を歩くのが好きで、市のホームページでイベントを探したり、施設や公園のポスターで情報を得ています。私は皆さんに伝えたい情報を見つけたらすぐに投稿するので、気負わずに発信することも大切だと思っています。